


おおがたん通信


地域ぐるみで子どもの学び・育ち・心を育てます。

大潟村教育委員会発行 第2号


「大潟村連携教育」ってなあに？



“大潟村連携教育”を知っていますか？




子どもの発達や学びは、連続しています。だから、園・小・中が“同じ目標に向かって、連絡を取り合い、協力し合う”ことは、とても大切なことです。大潟村連携教育は、そんな思いから始まりました。




子どもの成長を支えているのは、先生たちだけではありません。大潟村では、地域の方たちや保護者が、子どもたちの教育活動に関わってくださっています。


大潟村連携教育は、家庭・地域と一体となった教育活動も推進してきました。




子どもの“学び・育ち・心”を連携協力して育てるために、大潟村連携教育ではどんな取組をしているのでしょうか。一部紹介します。次ページをご覧ください。



“大潟村連携教育”という言葉はよく聞きますが、具体的にはよく分かりません。



なるほど。子どもたちに身に付けたい“学び・育ち・心”を園・小・中の先生たちが、共有しながら、教育活動に取り組んでいるのですね。



令和元年度に大潟村コミュニティ・スクールがスタートしました。多くの地域の方たちが、園・学校の運営や子どもたちの教育活動に関心をもち、関わってくださることで、大潟村連携教育がより充実しますね。

令和2年度 大潟村連携教育

～こんな取組をしています。～

	こども園	小学校	中学校
<h2>学び</h2> <p>(1)考える力</p> <p>(2)表現力</p> <p>(3)意欲的に学ぶ態度</p> 	 <p>読み聞かせ大好き！おはなしや絵本、本に親しむ機会を地域や保護者の皆さんの協力を得ながら進めています。</p> <p>“ふれてみよう、やってみよう！”という子どもの姿を保育者が認め、見守ります。</p>  	 <p>ペアやグループでの話し合い活動を授業に取り入れています。関わり合って遊んだり、学んだりする活動は、授業だけでなく、様々な教育活動で行われています。</p> 	<p>“質問タイム”を休み時間や放課後に設定しています。分からない問題や疑問を主体的に解決しようとする意欲が見られます。</p> 
<h2>育ち</h2> <p>(1)規範意識</p> <p>(2)健康・安全意識</p> <p>(3)主体的な行動力</p> 	<p>主体的な遊びは、子どもの達成感と自信を育みます。</p>  <p>笑顔であいさつ。年長さんがあいさつ運動に取り組んでいます。</p>  <p>運動遊びを通して、体力づくり。ルールを守る大切さも学んでいます。</p> 	<p>土に親しみ、育てる楽しさや収穫・食することの喜びを体験します。</p>  <p>応援合戦の振付を6年生が下級生に指導</p>  <p>小学校・中学校共に縦割り班活動を重視しています。他学年の仲間に認められた喜びや達成感、自己有用感や自己肯定感につながります。</p>  <p>小中連携あいさつ運動の実施。委員会(小学校)や生徒会(中学校)の活動として、子どもたちが主体的に取り組んでいます。</p>  <p>カジュアルタイム(昼休み20分間)やストレッチ集会で運動に親しんだり、健康の意識を高めたりしています。</p> 	
<h2>心</h2> <p>(1)優しい心</p> <p>(2)たくましい心</p> <p>(3)ふるさとを愛する心</p> 	<p>“子どもの自らやってみようとする姿”を求めて、職員が手作りおもちゃを工夫。</p>  <p>園児が、小学生や中学生のお兄さん・お姉さんとのふれあいを楽しんでいます。小学生・中学生の生き活きた目や優しく声をかける姿に、“心の育ち”を感じます。</p>  	<p>地域の方を講師にお招きし、開拓当時の苦労や工夫を学びました。大潟村の開拓者精神を受け継ぐ活動を大切にしています。</p>  <p>“命の教室”で赤ちゃん抱っこを体験しました。命の大切さや尊さを学んでいます。</p>  <p>地域の様々な事業所を職場体験。働くことの楽しさと厳しさを実感するとともに、地域の方々の温かさにもふれることができました。</p> 	



園や学校は、様々な行事や体験活動を通して子どもたちを育てていますね。

また、園児と小学生の交流、小学生と中学生の交流、園児と中学生の交流、異学年交流、地域の方との交流など、子どもたちが様々な人と関わることができるよう、各校園は教育活動を工夫していることが分かりました。

たくさんの仲間や地域の方と関わることは、子どもの人間関係を広げ、社会性を育てることにつながります。

人の思いやりにふれたり、自分と考えの違う相手と出会ったり、子ども同士で話し合っって問題を解決したりという経験は、子どもたちの成長にとってとても大切です。



大湊村の特色である“大湊村連携教育”は、地域の力によって支えられています。たくさんの地域の方が、園や学校、子どもたちに關心をもっていただければと思います。

大湊村の未来を担う子どもたちを地域ぐるみで育てていきましょう。



学校運営協議会の委員の皆さんに ベストが配布されました。

あいさつ運動にご協力くださっている学校運営協議会の皆さんに『ベスト』が配布されました。

背面には、大湊村コミュニティ・スクールマスコットキャラクター「おおがたん」がついています。

11月のあいさつ運動から、黄色い旗をもち、白いベストを着用した学校運営協議会の皆さんの姿が見られます。

